

平成 23 年度伊佐市 6 月補正予算（案）の概要

5 月 27 日招集の 6 月議会定例会へ提案

1 今回の補正の主な内容

【概数で表示】

一般会計の補正予算額 1 億 8,574 万 1 千円（総額 147 億 544 万円）		
・市内の公共交通を見直し	10月1日からデマンド交通の実証運行	610万円
・曾木の滝公園に小水力発電施設を整備	自然エネルギー学習施設を設計	530万円
・曾木の滝周辺の活性化を考える	秋の完成予定新曾木大橋完成で周辺地域を新名勝に	20万円
・介護施設整備に補助金	地域密着型サービス施設の開設、スプリンクラー・火災報知器の設置	1億4,300万円
・子ども交流支援センターに遊具	（寄付金による）	100万円
・地域子育てトータルサポートを強化	（寄付金による）	300万円
・障がい児童の保育強化	ワゴン車を購入（寄付金による）	300万円
・障がい者の働く場を支援	公園の清掃で社会参画、給食センターへ味噌の搬入	90万円
・公営住宅を長寿命化計画で整備	西水流団地外壁、池田団地水洗化改善設計委託	180万円
・理科教育支援員の配置で児童の学力向上を目指す	小学校5、6年生学級に配置	120万円

2 補正予算総括表

（単位：千円）

	当初予算額	6月補正(定例会)	予算現額
一般会計	14,510,000	185,741	14,705,440

3 主な補正項目・事業内容

★地域振興課

⑧ 市内の交通体系を実証運行により検証 6,080 千円

伊佐市地域公共交通総合連携計画策定



期 間：平成 23 年度から平成 25 年度（3 カ年）実証

電話による事前予約 乗合タクシーで運行

開始日・平成 23 年 10 月から開始：曾木針持地区（新規：宮之城線まで）

実証運行みながら ↓：菱刈地区（市民バス廃止 まごし館を拠点に運行）

・平成 24 年 10 月から開始：山野地区

：その他の地区（路線バスを再編しバス運行）

【意向調査結果】

- ・ デマンド交通の利用についてデマンド交通を利用すると回答した人（移動制約者）
大口地区・・・45.3% 菱刈地区・・・51.1%

【現 状】

- ・ 1便当たりの利用者数
14系統中 3人に満たない系統・・・3系統
 5人に満たない系統・・・9系統
 5人から9人の系統・・・2系統
- ・ 空バス状況 ・・・5系統が空き状況発生率10%

⑨ 小水力発電施設を設置 自然エネルギーを生かす施設を整備(設計委託料等) 5,270千円

「自然エネルギー学習及び展望所等の整備」

- ・ 曾木の滝小水力発電事業を伊佐市と日本工営（株）で共同事業

自然エネルギー普及啓発の観点から発電の仕組みを学ぶ研修の場や環境学習の誘発の施設を設置・・・施設の管理費は日本工営（株）からの小水力発電売電収益還元金を充てる。

〈ポイントとなる機能〉

- ・ 自然エネルギーの学習・・・小水力発電の仕組み、太陽光発電外灯のパネル等
- ・ 曾木発電所遺構の学習・・・野口遵翁の紹介、当時の発電施設の解説等
- ・ 曾木の滝周辺施設の情報機能・・・周辺施設の案内パネル等
- ・ 滝の展望所整備
- ・ 観光客の休憩所整備

⑩ 曾木の滝周辺の活性化を考える(アドバイザー報償費等) 220千円

曾木の滝公園周辺の活性化についてアドバイザーを招き指導を仰ぐ。

熊本大学大学院教授等をアドバイザーに分水路、新曾木大橋、小水力発電施設等を生かした公園整備を協議。

官民一体での取り組み。

★福祉事務所

- 子ども交流支援センター(笑)に遊具を整備 1,000 千円
子ども発達支援センター「たんぽぽで活用」に遊具を購入……寄付金
- ⑨ 障がい児学童保育強化事業 3,000 千円
福祉車両用ワゴン車の購入……寄付金
- ⑨ 地域子育てトータルサポート事業（コーディネーター・サポーター育成等）
自然の中での体験活動で心と体のバランスのよい成長を支援 ……寄付金 3,000 千円
- ⑨ 障がい者の働く場を支援 880 千円
障がい者の就労で社会参画、雇用対策で職業的自立を支援
・週1回(金曜日)重点的に公園内(曾木の滝、忠元公園、轟公園等)の清掃を実施
・ひまわりの家の味噌を給食センターの食材に活用(袋詰め、運搬、搬入)

★長寿支援課

- 介護施設の安全対策の整備等
・地域密着型サービス施設開設に補助金 グループホーム 2、小規模多機能型居宅介護 1 90,000 千円
・スプリンクラーの整備補助金 グループホーム 3、小規模多機能型居宅介護 1 13,730 千円
・火災報知器設置の補助金 グループホーム 1 600 千円

★建設課

- 公営住宅等長寿命化計画に伴う設計業務委託 1,750 千円
・西水流団地21号棟外壁・池田団地水洗化工事設計

★総務課

- 地上デジタル放送の難視解消をめざす 21,070 千円
・対象地区 白ヶ谷地区7戸、平出水上地区14戸 受益者負担7千円

★環境政策課

● 粗大ごみ収集活動補助金 300 千円

・自治会及びコミュニティ協議会が一般家庭から排出される粗大ごみを収集する場合にゴミ処理手数料を補助する(大口地区・菱刈地区)

● 汚泥再生処理センター施設整備用地購入等 17,140 千円

・汚泥再生処理センター施設建設の用地購入費等（農振除外許可5月予定）

★農政課

● 農地・水・農村環境保全向上活動支援事業 7,490 千円

・現在の共同活動交付金に平成 23 年度から新たに向上活動支援交付金を追加(水路補修、農道舗装)

★教育委員会総務課

● 大口小学校トイレの改修工事等(多目的トイレ設置) 2,110 千円

★学校教育課

⑨ 理科教育支援で児童の学力向上を目指す 1,180 千円

小学校5、6年生に理科支援員を配置

理科支援員等配置事業は、大学(院)生や退職教員等の有用な外部人材を、理科支援員として小学校5、6年生の理科の授業に配置し活用することで、理科の授業における観察・実験活動の充実及び教員の資質向上を図ることを目的とするものです。

★給食センター

● 給食センターの舗装工事等 2,340 千円

【お問合せ先】 伊佐市 財政課 財政係
電話：0995-23-1311（内線 1141・1142）
e-mail：zaisei@city.isa.lg.jp